

高校出張講義実施概要

氏名	田村 淳二
学科/コース (主担当)	地球環境工学科 エネルギー総合工学コース
職名	教授
授業題目	風力発電・太陽光発電の現状と課題
授業内容	<p>地球温暖化問題や東日本大震災の影響で、再生可能エネルギー、特に風力発電、太陽光発電が注目され、世界中でその導入が進められている。しかしながら、これらのシステムはその発電量が風速や日射強度などの天候条件に左右されて変動するため、電力系統に接続した場合に周波数変動等の問題が発生し、その導入が制限される。本講義ではこれら変動電源の導入がなぜ制限されるのかに焦点を当て、易しく講義するとともに、その問題解決に向けた研究動向についても触れる。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 電力システムの歴史2. 発電の原理と電力システムの特徴3. 風力発電・太陽光発電の現状と電力システムへの影響4. 風力発電・太陽光発電の導入拡大に向けた取り組み
簡単な実験を行う場合はその内容	
授業に使用する機材 (高校が用意するもの等)	プロジェクターの準備をお願いいたします。パソコンは持参します。
参加型学習またはデモンストレーションの有無	無
備考	

※実施時期は、概ね7月から11月の期間とします。